



広島文教大学附属図書館
あらいぐま博士の

『読んどる？』

vol. 11

2026.1

冬に読みたい本、学生スタッフが選びました！

おすすめの本で 冬を楽しもう！



-「未来を託す眠り、その代償は命」-

「人類冬眠計画」



砂川 玄志郎 著/岩波書店

492.53/Su73

小児科医の著者が、人工冬眠研究を通じて生死の境界を探り、医療や宇宙応用への可能性を示す科学エッセイ。生と死の境界に挑む、科学の最前線を解説。

-「悩みを溶かす♪夜食カフェ」-

「マカン・マラン：二十三時の夜食カフェ」



古内 一絵 著/中央公論新社

913.6/F 94

夜23時にだけ開くカフェ『マカン・マラン』。店主はドラッグクイーン。悩みを抱えた人々に、温かな夜食と優しい言葉を届けます。希望と癒しの物語です。

広島文教大学附属図書館

〒731-0295 広島市安佐北区可部東1-2-1

TEL: (082) 814-9624

FAX: (082) 814-0346

✉ <https://www.h-bunkyo.ac.jp/library/>



↑最新情報はこちら

-「今年こそ、行動する自分に！」-

「夢をかなえるゾウ」

水野 敬也 著/文響社

913.6/Mi96/1



ダメな自分を変えるヒントを、ゾウの神様（ガネーシャ）が教えてくれる。
人生を変えるヒントがここに！

注）版権移行により、出版元が飛鳥新社から文響社となってあります

-「就活ミステリー」-

「六人の嘘つきな大学生」

浅倉 秋成 著/KADOKAWA

913.6/A 85



仲間か敵か？
嘘がよく本性、究極の就活サバイバル。
最後に笑うのは誰？

-「恋も筋肉も壊れしていく」-

「破局」

遠野 遥 著/河出書房新社

913.6/To63



日々、理想の体を追い求め、筋トレに打ち込む大学生の主人公。
恋人の浮気から、人間関係が揺らぎ始め…。
愛と不安、そして自分を見つめ直す物語。